

# 第6回 医療者応援はがきプロジェクト2025



## 優秀賞作品集



公益社団法人 **日本 WHO 協会**  
FRIENDS OF WHO JAPAN



<https://www.japan-who.or.jp/>

# 医療者応援はがきプロジェクト2025

## 選考委員会総評

公益社団法人日本WHO協会が主催する「医療者応援はがきプロジェクト」は6年目を迎えました。最初は、2020年に新型コロナウイルス感染症の大流行で昼夜を問わず奮闘する医療者と子どもたちの間をつなぎたいという思いで始まりました。医療者の方々に寄せる「ありがとう」の気持ちをハガキに託し、応募いただいたすべてのハガキを私たちが医療機関に届けました。2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことをうけ、「応援はがき」の内容を新型コロナだけに特化するのではなく、広く医療者と子どもたちをつなぐことにしました。

2025年度は、全国22都道府県から、小学校396作品、中学校252作品、特別支援学校16作品と、合わせて664作品という大変多くの応募をいただきました。いずれも魅力的な作品ばかりでした。自分の歯や目の病気のこと、祖父母の病気のこと、ドクターヘリや救急車のことなど、病気と健康とウェルビーイングをめぐる子どもたちの関心を表現したハガキが送られてきました。医師、看護師、歯科医師、薬剤師、獣医、救急隊員、ヘルパーさんなど、さまざまな形の医療との日常的なかかわりが子どもたちの心に深く刻まれていることがよくわかりました。

5名の審査員からなる審査委員会において厳正な審査を行い、最優秀賞1作品、優秀賞15作品、奨励賞20作品を選考いたしました。この場をお借りして、「医療者応援はがきプロジェクト」に協賛・協力いただいた企業・団体の方々に厚く感謝申し上げます。

また、学校ぐるみで応募いただいた学校関係者の先生方や保護者の方々のご協力に感謝申し上げます。そして、すてきなハガキを送ってくれたすべての子どもたちに「ありがとう！」

応募いただいたハガキ作品から構成される2026年版カレンダーを作成しました。有料頒布になりますが、多くの方にご購入いただけると幸いです。売り上げの一部を、日本WHO協会が応援しているアジアやアフリカにおける母子健康手帳の普及活動などに寄付させていただきます。

これからもさまざまな場を活用して、市民社会と保健医療現場をつなぐ架け橋として、日本WHO協会の活動の場を広げていきたいと思えます。

中村安秀

医療者応援はがきプロジェクト2025 選考委員長  
公益社団法人日本WHO協会 理事長

#### 選考委員会メンバー

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 中村安秀  | 日本WHO協会理事長 大阪大学名誉教授     |
| 岩本洋子  | 岩本法律事務所弁護士              |
| 巽 昭夫  | (一社)生産技術振興協会執行理事 兼 事務局長 |
| 當山紀子  | 大阪大学大学院医学系研究科特任准教授(常勤)  |
| 戸田登美子 | 大手前大学 国際看護学部 准教授        |

#### オブザーバー

|      |              |
|------|--------------|
| 河内 保 | 文殊総合法律事務所弁護士 |
|------|--------------|

※ 作品著作权は公益社団法人日本WHO協会に属します。  
※ 無断転写を禁止します。

最優秀作品



作 者：末木結佳子

学校名・学年：笛吹市立一宮西小学校 6年

選考委員コメント

優しい笑顔の訪問看護師さんが、家に来てくれた時の様子がとても上手に描かれています。

メッセージからは、訪問看護師さんへの感謝の気持ちと活躍の様子が伝わってきます。

そして、絵葉書の中から微笑みかけてくれているようなイラストで、見ていると読者を自然に笑顔にさせてくれる素晴らしい作品です！

優秀賞15作品



作 者：前川柚姫

学校名・学年

長崎県立桜が丘特別支援学校中学部 3年

選考委員コメント

やさしいトーンの青色、ピンク色、黄緑色の世界。

こころの内にあるお医者さんや看護師さんへの

「たくさんのありがとう」の気持ちがあふれ出ています。



作 者：阿部想也

学校名・学年：上三川町立上三川小学校 1年

選考委員コメント

元気があって、動きがあって、色もきれいで、目が引きつけられました。

医療現場で働く人たちを応援してくれる「ワニ」ですね。



作 者：熊田美羽

学校名・学年：江戸川区立西小岩小学校 1年

選考委員コメント

やさしい色、やさしい笑顔、「いつもありがとう」の感謝の気持ちがやさしく伝わる絵で、好きです。



作 者：魏 零音

学校名・学年：立教女学院小学校 1年

選考委員コメント

背景の青色がとても美しく、白いハトが幸運を運んでくれているようです。

泣いている子どもを抱いている母親が、お医者さんと話していて、とても嬉しそうです。

メッセージから、お医者さんへの感謝の気持ちが伝わってくる作品です！



作 者：金 莉那

学校名・学年

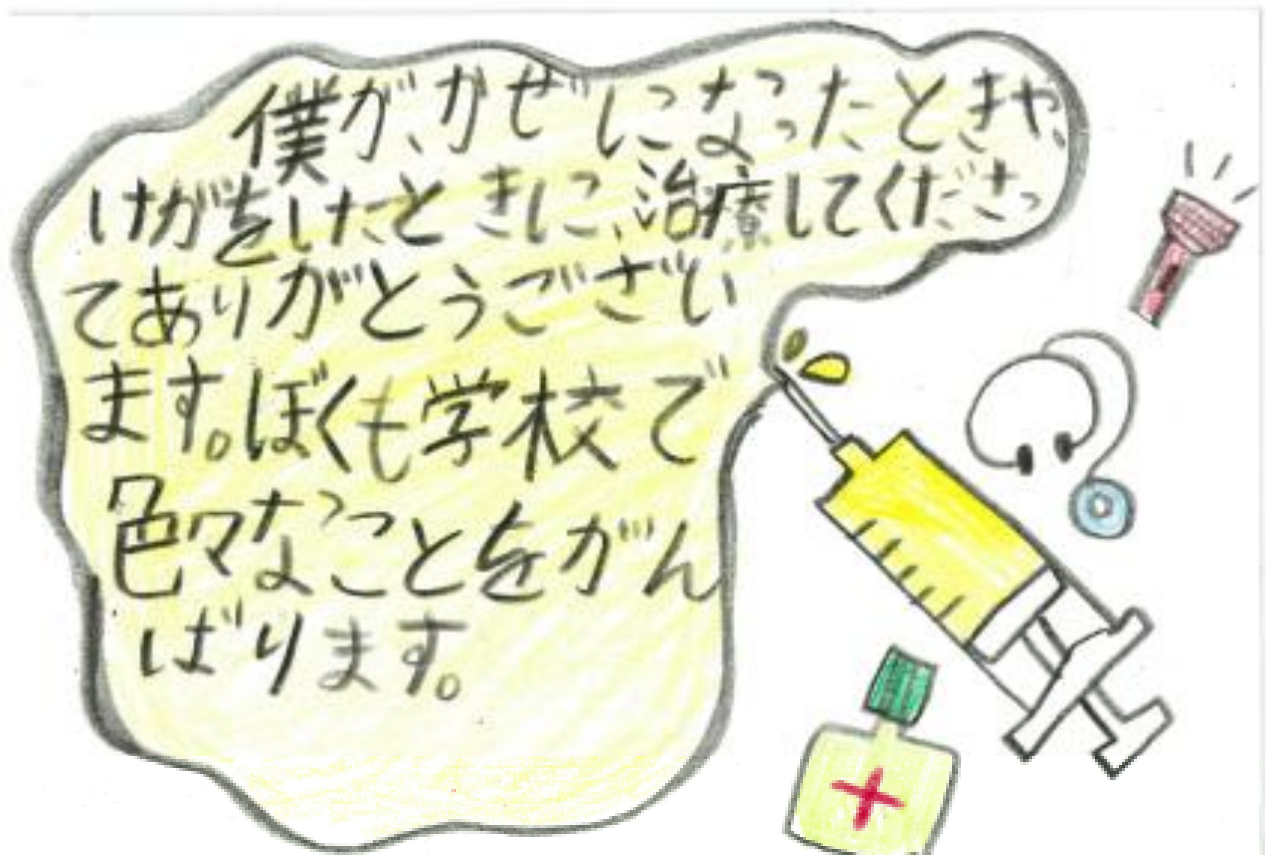
大阪教育大学附属天王寺小学校 1年

選考委員コメント

元気いっぱいの色づかいがとても印象的です。

大きく描かれた笑顔と「ありがとう」の言葉が、見る人の心を明るくしてくれます。

虫歯を直してくれる感謝の気持ちが、素直な気持ちがまっすぐ届く、希望に満ちたすばらしい作品です。



作 者：山谷伊織

学校名・学年

大阪教育大学附属天王寺小学校 1年

選考委員コメント

子どもには痛くて怖いはずの注射器から、  
注射液の滴とともに「ぼくも学校でがんばります」というメッセージ  
が噴き出されている点が非常にユーモラスで興味深く、  
子どもの頑張りに私もエールをもらいました。



作 者：伊藤 杏

学校名・学年

大阪教育大学附属天王寺小学校 2年

選考委員コメント

頬の赤かった子どもが薬剤師さんからもらった薬で元気で笑顔になっている様子が上手に描かれています。

そして、メッセージから、薬剤師さんへの感謝の気持ちが伝わってくる作品です！



作 者：古下唯樹

学校名・学年

大阪教育大学附属天王寺小学校 2年

選考委員コメント

やさしい色合いと丁寧な描線に、感謝の気持ちがあふれています。

医療現場で働く人々への思いやりが一枚の絵の中にぎゅっと詰

まっており、見る人の心を温めてくれます。

手術着の青の統一がアクセントを添えています。

# 小児科の先生へ



いつもむねの音を  
聞いてくれて  
ありがとう。

作 者：田中彩月

学校名・学年

大阪教育大学附属天王寺小学校 2年

選考委員コメント

むねの音を聞くことをこんなにも喜んでくれる小学校2年生がいたことをとてもうれしく思いました。

聴診器（ちょうしんき）の音を子どもたちに聞かせてあげたいと思う小児科の先生がいるかもしれませんね。



作 者：赤岡実羅

学校名・学年：富士宮市立富丘小学校 3年

選考委員コメント

明るい笑顔とおばあちゃんへのやさしさを感じる構図が印象的です。

「お疲れ様あ〜」という言葉が絵から自然に伝わり、見た人を励ます力があります。

真っ赤な花と虹に似た構図。励ましと希望を感じさせる素敵な作品です。



作 者：近藤 結

学校名・学年

大阪教育大学附属天王寺小学校 3年

選考委員コメント

多くの作品がケガや病気に焦点を当てている中、眼鏡に注目している点が魅力的でした。

また、「友だちの顔」が見やすくなった、という表現がありそうでなかなかなく、

笑顔の表情も眼鏡がとても似合っていてユニークな作品でした。

助けてくれてありがとう



作 者：古下理玖人

学校名・学年

大阪教育大学附属天王寺小学校 4年

選考委員コメント

救急車のフォルムがおしゃれで感心しました。

救急で働く人に「助けてくれてありがとう」とシャープに伝わりますね。



作 者：中村彩愛

学校名・学年：裾野市立東小学校 6年

選考委員コメント

「たくさんの命をありがとう!」暖かい色づかいのなかで、みんなの表情がなごんでいます。

笑顔とサポートと感謝のハートに包まれて、ひまわりの花も満開です。



作 者：渡邊芹南

学校名・学年：早稲田佐賀中学校 1年

選考委員コメント

周りに描かれた制服や背広を着ている人物は、作者とその家族なのだろうかと思いを馳せた。

中心の両の掌も丁寧に描かれ、草花の一つ一つも種類や色が異なり、作者がこの一枚に込めた細やかな思いが伝わってくる作品でした。



作 者： 萬力友恵

学校名・学年： 関西創価中学校 1年

選考委員コメント

生まれて間もない赤ちゃんを見守っている少女が、とても喜んでいる様子が上手に描かれています。

そして、メッセージから、すべての医療従事者の方々への感謝の気持ちがとてもよく伝わってくる作品です！

## 公益社団法人日本WHO協会とは…？

世界保健機関（WHO）の日本支部ではありません。WHOの理念に賛同し、WHOとの連携のもとで国内外で健康増進活動を行っている民間の法人です。

## 寄付をお願いします！

金額の多寡に関わらず寄付・募金を受け入れております。

税制上の優遇措置：当協会は、法人税法上の「特定公益増進法人」です。

寄付金は税制上の優遇措置を受けることができます。

## 日本WHO協会 賛助会員・入会のご案内

会員の皆様へ、機関紙「目で見えるWHO」（1冊1000円）を年4回お送りします！

|      | 個人               | 法人         |
|------|------------------|------------|
| 正会員  | 50,000円          | 100,000円   |
| 賛助会員 | 5,000円(学生2,000円) | 1口 10,000円 |



公益社団法人 **日本 WHO 協会**  
FRIENDS OF WHO JAPAN

活動についてはHPをご覧ください。

<https://www.japan-who.or.jp/>



令和7年10月30日発行

発行所 (公社)日本WHO協会

〒540-0029 大阪府中央区本町橋2番8号 大阪商工会議所ビル5階

無断転記を禁ず



## 第6回医療者応援はがきプロジェクト

＊後援＊ 大阪府、大阪市

(一社) 大阪府医師会 (一社) 大阪府歯科医師会

(一社) 大阪府薬剤師会 (公社) 大阪府看護協会

(一社) 生産技術振興協会 (一財) 大阪防疫協会

\*\*\*協賛いただいた企業・団体の皆さま\*\*\*

いのちをつなぐ

**SARAYA**



**栄研化学株式会社**



**株式会社 プロアシスト**



**岩本法律事務所**



社会福祉法人

**隆生福社会**



**新居合同税理士事務所**



公益社団法人 **日本 WHO 協会**

FRIENDS OF WHO JAPAN

<https://japan-who.or.jp/>

